セットアップガイド

DVR-AN20GL

I·O DATA

B-MANU200906-02

この度は、「DVR-AN20GL」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種[注1]	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とIDEインターフェイス[注2]を搭載したDOS/Vマシン
対応OS[注3]	Windows Vista[注4] / Windows XP Service Pack 2 / Windows 2000 Professional Service Pack 4以降[注5]
搭載CPU[注3]	●データ保存時：Pentium Ⅲ 500MHz以上　●ビデオ編集・DVD書異時：Pentium 4 1.6GHz以上
メモリ	512Mバイト以上
ハードディスク	以下の条件を満たしているハードディスク ●Ultra ATA/66以上(DMA転送モード)またはSerial ATAで接続 ●空き容量:10GバイトB上(20GバイトB上推奨)
ディスプレイ[注6]	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	以下の場合にインターネット接続環境が必要です。 ●DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際 ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合
対応メディア[注7]	●DVD：DVD+R[注8]、[注9]、DVD+RW、DVD-R[注9]、[注10]、DVD-RW、DVD-RAM[注11]、DVD-ROM ●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

メディア		メディアの速度	メーカー名
推奨メディア[注12]	1層DVD+R	16倍速（最大20倍速書き込み[注15]）	太陽誘電
		16倍速（最大18倍速書き込み[注15]）	TDK、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（最大16倍速書き込み[注15]）	太陽誘電、TDK
		8倍速	日立マクセル、三菱化学
	2層DVD+R	8倍速	三菱化学
		2.4倍速（最大4倍速書き込み[注15]）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	TDK、日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
	1層DVD-R[注13]	16倍速（最大20倍速書き込み[注15]）	三菱化学
		16倍速（最大18倍速書き込み[注15]）	太陽誘電、TDK、日立マクセル
		16倍速 Labelflash™対応	富士フイルム、発社製DVD-R4.7LF
		8倍速（最大16倍速書き込み[注15]）	TDK、日立マクセル[注16]
	2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、三菱化学
		8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	DVD-RW[注13]	4倍速	三菱化学
		6倍速	TDK、日本ビクター、三菱化学
		4倍速	TDK、日本ビクター、三菱化学
	DVD-RAM[注13]	12倍速	日立マクセル
		5倍速	パナソニック、日立マクセル
		3倍速	パナソニック、日立マクセル
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

注1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン（検索）にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

注2 Ultra ATA/66以上対応のIDE ケーブルをお使いください。

注3 DVD メディアへ12 倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は下の通りです。
●搭載 CPU：Pentium 4 2.8GHz 以上
●OS：Windows XP ServicePack 2 以降
●デップセット：915 以降

注4 32bit のみ対応。

注5 Windows 2000は、添付のDVD オーサリングソフト（DVD プレーヤーソフトは対応しておりません。

注6 Windows Vista® および Windows XP 環境で CPRM 技術で録画された DVD メディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。
●グラフィックアクセラレータード
・PCI-Express 接続
・最新のドライバ(サイズインストールされていること
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載
●ディスプレイ：
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載

注7 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しています。
●DVD・CD への書き込み中は行う際には、各ドライブ書き込み速度に対応したメディアが必要です。

注8 2 種 DVD のメディアでリアルタイムレコーディングにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

注9 2 種 DVD-R メディアで「ロングLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

注10 2 種 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

注11 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE Ⅱ および 2.6G バイト/面のメディアなど）は対応しておりません。

注12 推奨メディアは、本製品を使用した場合は、メディアの品質によって正常に書き込みできないことがあります。
●動作の補償は、弊社ホームページにて確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合上、入手困難となる場合があります。あらかじめご了承ください。

注13 「ロングRecorder GOLD 9 BASIC」にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、推奨メディア欄にて選択しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。

注14 2 倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

注15 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える倍速の書き込みを確認しておりますが、全ての倍速にてメディアの倍速を超える倍速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える倍速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

注16 DVD-R HQ メディアを使用した場合には、高品質書き込みを行うことができます。（2005 年 4 月現在）
なお、高品質書き込み未行う際には、書き込み速度は 8 倍速に設定されます。

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/+RW メディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、弊社のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能です。一般再生できない機種があります。
●記録の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vista® でご利用の際には2 段性能な環境を推奨いたします。

製品仕様

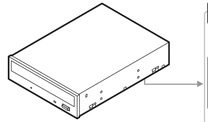
ドライブ名	ソニーNECオプティアーク株式会社製「AD-7203A」
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode 4)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト　書き込みエラー回避機能　搭載
平均アクセスタイム	●DVD-RAM：210ms　●DVD-ROM：160ms ●CD-ROM　：140ms
最大書き込み/読み込み速度	DVD：1層+R　2層+R　+R　+RW　1層-R　2層-R　-R　-RW　RAM　1層RAM　2層RAM 書き込み：20　8　8　8　20　8　6　12　-　- 読み込み：16　12　13　16　12　13　12　12　16　12 CD：-R　-RW　ROM 書き込み：48　32　- 読み込み：48　40　48
Labelflash™のレーベル面描画速度	解像度：約6分　182dpi　速度優先 約11分　303dpi　標準 約21分　605dpi　画質優先 ※書き込み時間は1枚あたりの目安です。デザインや設定によって描画時間は変動します。
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C　D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
書き込み方法	●DVD+R：Disc at once、Sequential Recording ●DVD+RW：Disc at once、Random write、Sequential Recording ●DVD-R：Disc at Once、Incremental Recording、Multi-border ●DVD-RW：Disc at Once、Incremental Recording、Multi-border、Restricted Overwrite ●DVD-RAM：Random write、Sequential Recording ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：1.5A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含ます）
質量	約700g（本体のみ）

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ(1台)



☑ セットアップガイド(本書)(1枚)
□ DVD Proツールズコレクション(DVD-ROM/1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter アクティベーション･CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
□ 取り付けネジ(4本)
□ ハードウェア保証書(1枚)

シリアル番号(S/N)をメモします

▼ シールサンプル

型　番　DVR-AN20GL
シリアル番号：A0A0000000XX
定　格：DC5V 1.5A DC12V 1.5A
IO アイ・オーデータ機器

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。
(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は最新ファームウェアのダウンロードなどの際に必要な場合があります。

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

最新ファームウェア等のダウンロード
http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録
http://www.iodata.jp/regist/

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合にはLabelflash™専用メディアが必要です。ご入用の際は最寄、弊社インターネット通販サイト「IoPLAZA」をご利用ください。

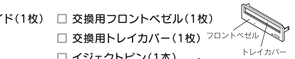
[ioPLAZA] http://www.ioplaza.jp/
→商品ラインナップ>ストレージ>オプション>ケーブル&ドライブ>ドライブ

製品名	富士フイルム社製LabelflashTM対応データ用DVD-R (4.7GB 1~16倍速記録対応)
型番	DVD-R4.7LF

ご注意
ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

以下はフロントベゼルを交換する際に使用します。フロントベゼルを交換する場合は本製品をパソコンに取り付ける前におこなってください。交換の手順については別紙「フロントベゼル交換ガイド」をご覧ください。

□ フロントベゼル交換ガイド(1枚)
□ 交換用フロントベゼル(1枚)
□ 交換用トレイカバー(1枚)
□ イジェクトピン(1本)



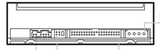
ご注意
取り外したフロントベゼルおよびトレイカバーは大切に保管してください。紛失した場合の対応はいたしかねます。あらかじめご了承ください。

各部の名称

ドライブ前面

トレイ
イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。
緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。
アクセスランプ
読み書き･イジェクト時に点灯/点滅します。

ドライブ背面



使用しません。

電源コネクター
パソコンの電源ケーブルを接続します。
IDEコネクター
パソコンのIDEコネクターと接続するためのケーブルを接続します。
スイッチ
IDE機器の接続状況により設定を行います。

注意
アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2.設定しよう

スイッチを設定します

手順.1

本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
IDEの基礎知識を参考に、取り付ける場所を決めます。

IDEの基礎知識

■ IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクター（プライマリー/セカンダリー）があります。

プライマリー(PRIMARY)
IDE1の場合があります。

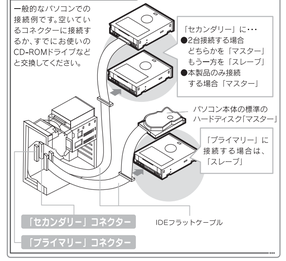
セカンダリー(SECONDARY)
IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル(以下参照)を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

マスター(MASTER)　スレーブ(SLAVE)　マスター(MASTER)　スレーブ(SLAVE)

■ 接続例

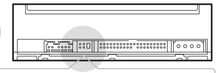
一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクターに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。

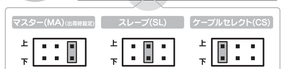


手順.2

手順.1で決めた取り付ける場所にあわせて、本製品背面のスイッチを「マスター」（出荷時設定）または、「スレーブ」のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。

背面図





3.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

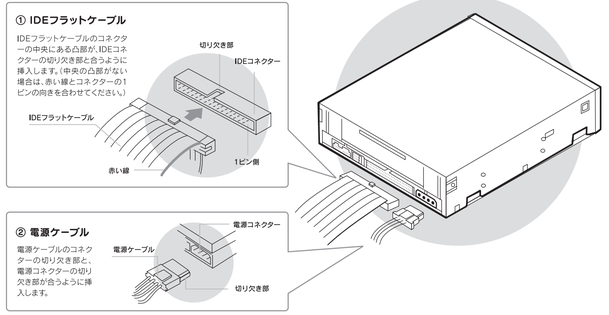
① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクターに接続します。プライマリー（1系列目）またはセカンダリー（2系列目）を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクターに接続します。

ご注意
ケーブルを差し込むときはケーブルの向きにご注意ください。
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターを破損する恐れがあります。コネクターを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクターをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。



手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

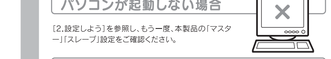
Windowsを起動して［マイコンピュータ］(または［コンピュータ］)を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

↑(画面例:Windows XP、メディア未挿入、Dドライブとして認識している場合)

ご注意
●ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。
（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると［CD-ROM］と表示されます。）

こんなときには

パソコンが起動しない場合



［2.設定しよう］を参照し、もう一度、本製品の「マスター」/「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）
●添付DVD-ROMのメニューよりQ&Aをご参照ください。

注意事項

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

裏面へお進みください。

てっとり早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDビデオを作りたい — DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA — Corel
DVDを再生したい — InterVideo WinDVD — Corel
データDVDを作りたい — B's Recorder GOLD9 BASIC — RAKA
ドラッグ&ドロップで使いたい — B's CLiP — RAKA
Labelflash™機能を使いたい — labelFOLiO — RAKA

DVDオーサリングソフト
既存の映像ファイルやDV カメラの映像を使って、DVD ビデオを作成する際に使用します。
※Windows 2000非対応
※DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA WinDVDをインストールするとWinDVD、DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATAの順でインストールが始まります。

DVD再生ソフト
市販のDVD や作成した DVD ビデオ、または家庭用 DVD レコーダーで録画された DVD±R/RW、DVD-RAM を再生することができます。
※Windows 2000非対応
※DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA WinDVDをインストールするとWinDVD、DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATAの順でインストールが始まります。

データライティングソフト
通常のデータ CD/DVD 作成に加えて、簡単なCD/DVD を作成することもできます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
※Direct9.0がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICのインストール時に Direct9.0 が自動的にインストールされます。

パケットライトソフト
インストールすると、DVD-RAM/DVD±RW/CD-RW メディアにドラッグ & ドロップでデータを書き込むことができます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

Labelflash™ 書き込みソフト
Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に画像を印刷するためのソフトです。
レーベルのデザイン作成時に行えます。
※市販の B's Recorder GOLD9 BASICがインストールされていた必要があります。

参考 添付の「DVD Pro ツールズコレクション」DVD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE (NO DATA)	**データバックアップソフト**：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。（本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。）
Quick Drivers (NO DATA)	**ドライブコントロールユーティリティ**：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。（本ソフトは製品版QuickDriverの機能限定版です。）
画面で見るマニュアル for DVR-AN200GL (NO DATA)	本製品の基本操作やDVDビデオの作り方、レーベル面への画像の書き込み、Q&Aなどについて説明しています。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。 → 2 メニューが表示されたら[DVRシリーズ]をクリックします。 → 3 [インストールをする]をクリックします。 → 4 インストールしたいソフトをクリックします。 → 5 表示に従ってインストールを進めます。（再起動が必要な場合があります。）

※ Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。

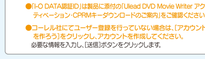
シリアル番号/CD-Key
- B's Recorder GOLD9 BASIC
- B's CLiP7
- WinDVD

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

DVD MovieWriterおよびWinDVDをインストールするには、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。
有効化手続きの際にはインターネット接続環境およびコーレル社ユーザー登録が必要です。
コーレル社(http://www.corel.jp/support/)よりユーザー登録を行ってください。

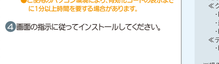
①以下の画面が表示されたら[インターネットから有効化コードを取得]をクリックします。

②必要な情報を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。



●I-O DATA製品の場合に表示されるLinead DVD Movie Writer アクティベーションCPRキーボックスコードのご案内をご確認ください。
●コーレル社にてユーザー登録を行っていない場合は、[アクティベーションを行う]をクリックし、アカウントを作成してください。必要な情報を入力し、[送信]ボタンをクリックします。

③約1分後に、有効化コードが表示されます。表示された有効化コードを入力し、[有効化]ボタンをクリックします。



●ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示まで1分以上時間を要する場合があります。

④画面の指示に従ってインストールしてください。

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVDを使用する際のご注意

●本製品のソリューションコードは、出荷時状態で[2]に設定されています。ソリューションコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生™、またはDVD MovieWriterで編集する場合™
●Windows Vista®およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合™は、以下の環境を満たしている必要があります。
<ドライブ>
・ATAPIインターフェイスベースのドライブ
・PCI-Express接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
<ディスプレイ>
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

てっとり早く DVDビデオを再生しよう

1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPで表示されるようなウィンドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

困った時には…
→[DVD-ROMのメニュー]より[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インターネットでQ&Aを検索する
045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は日祝日を除くCSサポートセンターまでお問合せください。

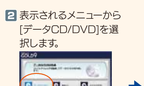
CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内【DVDビデオを観る】をご覧ください。
(添付のDVD-ROMのメニューより画面で見るマニュアルを選び[を観る]をクリックし、起動します。)

てっとり早く データDVDをつくってみよう

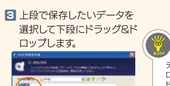
1 B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。

[B's Recorder GOLD9] アイコンを ダブルクリック

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。



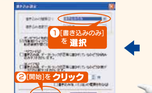
3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。



てっとり早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。

5 書き込みを開始します



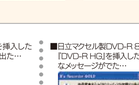
困った時には…
→[DVD-ROMのメニュー]より[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日は日祝日などビー・エイチ・エーの休業日を除く
045-661-8234

こんな時には…
■DVD±R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…

●追加データを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書きこみ後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

■日立マクセル製DVD-R 8倍速メディア「LTD-DVD-R」を挿入したら下記のようなメッセージがでた…

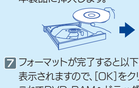


●[はい]をクリックすると高品質書き込みを行うことができます。
高品質書き込み対応メディアの最新情報は、弊社ホームページをご覧ください。

てっとり早く DVD-RAMに書き込もう

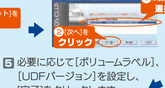
※ 2～8の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。



2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLiPフォーマット]をクリックします。

3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。

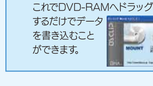


4 [次へ]をクリックします。

5 必要に応じて[ボリュームラベル]、[UDFバージョン]を設定し、[完了]をクリックします。

6 [OK]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。

7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。



てっとり早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラ等

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]を起動します。

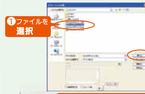
[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA] アイコンを ダブルクリック

3 [ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。

4 [DVD]を選択し、[OK]をクリックします。

5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加] をクリックします。

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。



7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

デスクトップやエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

8 本製品にメディアを入れます。

メニュー画面の編集もかんたん!

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選び[お好みのメニュー画面]を作成できます。

BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。

メニューからムービーへの画面切替効果（トランジション）を設定することができます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。
クリックでシーンのタイトルを変更できます。
クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

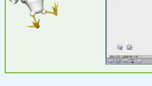
●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

てっとり早く
困った時には…
→[DVD-ROMのメニュー]より[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
コーレル・デジコミサポート
045-226-3966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:30
月～金曜日は日祝日などビー・エイチ・エーの休業日を除く

完成!

9 [書きこみ開始]をクリックします。



注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●保護力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することでも）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合には、[B's Recorder GOLD]のメディアリスト（の情報）を選択してください。クジラフローズのプファイルメニューのプロパティを選択すると表示されます。使用時間ではOS の仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●全DVD±R メディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●全DVD±R メディアに[B's CLiP]で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
→一度で書き込みが失敗した DVD-R/-RW/CD-R メディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。書き込みに失敗した DVD-RW/-RW/-RAM/CD-RW メディアは [B's Recorder GOLD] を使用していただくことを推奨します。
→ただし、[B's Recorder GOLD] と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[B's Recorder GOLD]と本製品を使用してください。
→一度[B's CLiP]でフォーマットした DVD-RW/-RW-RAM/CD-RW メディアを再フォーマットする場合は、[B's Recorder GOLD]の[B's Erase]でいったん標準消去してから、[B's CLiP]で再フォーマットしてください。
●[B's Recorder GOLD]にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、本組表面[推奨メディア]欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM 対応 DVD-R/RW を VIDEO メディアをご利用ください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んだ場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
●B's Recorder GOLD のエラー回避機能をクリックをやめないでください。
●本製品固定ードライブ設定ー[高度なドライブ設定]で、[転送速度エラー回避機能]を ON にしてください。エラー回避機能が無効 ON になっていると、ドライブは、[高度なドライブ設定]のボタンは表示されません。
●他の CD/DVD ドライブを読み込み/ライトドライブとして使用する場合の注意
[B's Recorder GOLD]が対応していない CD/DVD ドライブ"の場合は、読み込み/ライトドライブ(コピー元)として"利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み/ライトドライブとしてご利用ください。
※ ビー・エイチ・エー社以外の有償ライセンスにて使用する場合の注意
●本データを書き込んだ CD-R/RW メディアを再生するには、再生する CD プレーヤーが CD-R/RW メディアに対応している必要があります。
●Windows 2000 でお使い の場合には、ドライブのデジタル CD 再生を無効にしてください。

困ったときには

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA で困ったら…
1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]から開きます。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/support/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。
コーレル株式会社
コーレル・デジコミ テクニカルサポート
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は日祝日などコーレル社指定休業日を除く
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※コーレル社の製品をご購入の際、ご不明な点などがございましたら、シュリ商事株式会社までお問い合わせください。
http://www.ulead.co.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

B's Recorder GOLD9 や B's CLiP で困ったら…
1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[B.H.A]または各ソフトウェアのヘルプから起動します。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。
株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4961-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日をビー・エイチ・エーの休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エーへのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

labelFOLiO で困ったら…
1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。
コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3990
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は日祝日などコーレル社指定休業日を除く
http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE、Quick Drivers で困ったら…
1. 添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●技術サポートフォト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:00～17:00 月～金曜日(祝日は除く)
※ご案内いただいた個人情報は、製品の調査やなどアフターサービスおよび顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の通知に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について 修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。
●お客様が触られたシールなどについて
修理の際に、製品ご取り扱えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは取れますので、ご了承ください。
●修理金額について
修理証明書は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている[保証期間]に該当する場合は、有料となります。 ※保証期間とは、ハードウェア保証書をご覧ください。
修理証明書が紛失した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が提供終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
誠実なお取り扱いをいただいた場合の、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご判断ください。[無償]証明書を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただけた場合、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)
1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の型番(品名)、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2.これらを用意してください。
●必要書類をご用意ください。
・製品型番(型名)及び製品シリアル番号(ハードウェア保証書(コピー不可)をたどり、保証期間内であり、必要書類をご用意ください。
・ご依頼日時(年/月/日)
・ご連絡先(担当者名/お客様のFAX番号)・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境(機種構成、OS など)・故障状況(どうなったか)
3.修理金を発送してください。
●修理金を発送してください。
修理証明書と、ご送金を同時に発送してください。
●[無償]証明書の場合は、ご購入時の[修理証明書]をご提出してください。
4.修理をご依頼ください。
●修理は、下の[宛先]までお送ください。
※弊社にて修理品は常時ご用意しておりますので、通常お送り頂いた日から[修理]を開始します。
[修理]は、[修理]を選択されたお客様のご指定されたものとします。
[修理]は、[修理]を選択されたお客様のご指定されたものとします。
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ機器工場
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター宛
●修理品到着後、通常約1週間ほどで修理されて返送できます。
※ただし、修理の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から権限の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものであるか、あるいは、あなたが著作権を所有していない場合や、著作権保有者から権限許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償金や懲役刑等を負うことがあります。製品の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して市一販売されている書き込み専用ソフトやポートにたしかめないまで使用のライティングソフトメーカーにお問い合わせください。
●書き込み中に発生したメディアの保証はいたしておりません。
●DVD±RW/-RW、CD-RWメディアの消去(初期化)は書きこみを行ったライティングソフトを使用してください。
●[B's CLiP]はDPRMに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コードである[2]に設定されていますソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●B's CLiP は、株式会社ハイオーダー情報の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
●Labelflash™は、マジック株式会社の商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拓く
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サービスセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。

Copyright © 2007-2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2008.04.03